



お彼岸の法話から

釋 紹智

春の彼岸会に寺へ行き前田健雄先生の法話を拝聴した。前田氏は前置きが長いのでつい大切なことを聞きもらしてしまったが、今日はホワイトボードに書いてくださりとてもよくわかりました。私なりに心に残ったことを二つ三つご報告します。

一、人を否定して見ていいか？

親鸞聖人は「一切衆生、悉有仮性」と言われた。

人だけでなく身のまわりのもの全部が仮となり自分へとはたらきかけてくる。

しかし我々はそのような感覚は持てず、他者を断片的に見て、この人はこういう人だと判断し決め

つけてしまっている。他者そのものに触れることができないでいる。そんな自分に気づこうとされた。

六道からは抜け出せない私たちです。

六道とは、地獄・餓鬼・畜生・修羅・人・天。釈

てんじようてんげゆいがどくそん

尊は生まれてすぐ七歩あるき天上天下唯我獨尊と

言われたが、それは六道を越えたことを意味する。

それにひきかえ私たちは六道をぐるぐると廻った人生を送っていると身だとあらためて気づく。

三、私たちは時々、有頂天になつて舞い上がる時があるが、これも度が過ぎると自分がわからなくなつてくることがある。

そんな時にこれで良いのか反省して、ああやり過ぎたなあと思つて頭が下がれば大したものだと。こんな人々が多ければ世の中は安穏でしょう、と。加齢もあり少し耳が不自由になり法話の語尾が聞き取れず、前田先生の思いと誤差が出ているのではないか心配ですが、ご寛容あれ。

第110号

(発行所)

真宗大谷派

松岡山 廣讚寺

中村区城屋敷町3-30

TEL (052) 411-5301

FAX (052) 411-5341

携帯 090-1568-4623

〈E-mail〉

matsuoka@kosanji.or.jp

廣讚寺同朋会 創立40周年をむかえて

長年書記 伊藤和美

宗祖親鸞聖人七百回御遠忌法要を契機に真宗大谷派の本山である東本願寺が発行する同朋新聞を読む会が各寺院に結成された。廣讚寺でも昭和37年に50名で結成し同朋新聞が会員に配られるようになつた。

それが平成26年に50年を迎える、本山より表彰状と記念品が届いた。(その件は廣讚寺ジャーナル76号に掲載した)

単に同朋新聞を読む会では物足りないので、教化活動

を住職だけでなく門徒にも担つてもらう目的で推進委員養成講座が開かれた。廣讚寺でも2名が推進委員となり、その推進委員と総代、住職で同朋会会員の募集について案を練つた。会員は45歳以下の女性を中心とした。その理由は廣讚寺には古くから女人講があつ

たからである。

そして昭和52年3月22日夜、60名で結成して平成29年3月21日に40周年を迎えた。会員は若い女性が多く、毎月の例会はお勤めの稽古を中心に行われた。法話は5分とした。年間行事は、本山や別院などの参拝バス旅行と、子どもが喜ぶ納涼大会、肝だめし、金魚すくい、



花火だった。トウモロコシ、みたらし、おでんの販売も好評です。（40年間で参拝した寺院については廣讚寺ジャーナル80号に掲載した）

年度末には総会を開き、会員物故者法要を勤める。平成29年の現在、会員物故者は119名となつていて。例会は毎月第2土曜日の夜7時30分から（地域委員は7時から）例会を開催している。

委員長、会計、書記、司会、六人の地域委員をもうけている。地域委員は1年交代で、その他は委員会、例会の推薦により承認というかたちをとつていて。創立以来、記念の年には記念行事を実施している。

10周年記念　京都、真宗大谷派本山、東本願寺本

廟奉仕に参加

20周年記念　同朋会20年のあゆみ誌を発行

会員総出演で芝居『蓮如の死』

芝居は名古屋御坊新聞に掲載された

30周年記念　同朋会30年のあゆみ誌を発行

京都、真宗大谷派本山、東本願寺本

廟奉仕に参加

35周年記念

廣讚寺物語誌を発行　前住職・前坊

守還淨

宗祖親鸞聖人七百五百回忌御遠忌、

本山参拝

40周年記念

伊藤和美書記長による40年間の報告
旅行の写真集、書記記録の閲覧、月刊同朋、月刊真宗の閲覧

納涼大会の金魚が今では大きくなり
25センチの金魚が60匹もあり、そのうち6匹を本堂に持ってきて見ても

らつた。

廣讚寺同朋会は現在60名で運営されている。皆さん入会しませんか。本堂で一緒に念佛しましょう。

行事予定

五月五日(祝)復興永代經執行

午前十時より おつとめ おとき

説教 荒山 優師

五月十三日(土)七時半 同朋委員会・例会

(役員は七時)

十九日(金)二時～四時 学習会

二十八日(日)十時 二十八日講・女人講

六月十日(土)七時半 同朋委員会・例会

(役員は七時)

十九日(月)二時～四時 学習会

二十八日(水)十時 二十八日講・女人講

二十組行事

六月七日(水)午前六時 晴天講座

講師 安藤 弥先生
場所 岩塚 林高寺

報恩講日程変更のお知らせ

報恩講はこれまで十月の第一金・土・日曜日で実施してきましたが年末・年始の法事が十二月初旬に集中し住職の檀家への月命日参りのやりくりができなくなりましたので四月の常任委員会で話し合った結果、今年度より次のように日程が決まりましたので何卒ご理解していただきご参詣いただけますようご案内申し上げます。

十月二十八日(土)十時 おみがき

十一月一日(水)九時 おけぞく造り・おとき

二日(木)十時 勤行・説教・おとき

三日(祝)十時 勤行・説教・おとき

廣讚寺